

平成29年度 薩南諸島の生物多様性研究成果発表会

鹿児島大学が文科省の特別推進費、学長裁量経費、科研費によって進めている薩南諸島の生物多様性研究の主な成果の発表会を、以下のように行います。また“日本の渚”などの著者である京都大学の加藤真先生に特別講演をお願いしました。

どなたも聴講できますので、是非ご参加ください。

日時 平成30年5月26日(土) 14:30～18:30頃まで

場所 鹿児島大学稲盛アカデミー棟1階 211号室

奄美分室でもSkypeで聴講可能です

14:30 初めに

14:35 **特別講演** 「送粉共生の起源とその多様な展開」
加藤真(京都大学)

15:35 休憩

15:45 奄美大島と沖永良部島の河川沿いに成立する植物群落
川西基博ほか(教育学部)

16:05 南西諸島の汽水・淡水域に生息するゴカイ類の多様性
佐藤正典ほか(理工学研究科)

16:25 奄美発メディアへ コミュニティFMの限界と可能性
宮下正昭(法文学部)

16:45 奄美大島のキバガ上科の記録(昆虫綱:鱗翅目)
奥尉平・坂巻祥孝*他(農学部)

17:05 コメント

藤江俊生(奄美市役所 世界自然遺産推進室長)

17:15 休憩

17:25 討議

17:55 H30年度の計画について 鈴木英治(島嶼研)

終了後**懇親会**を行いますので、懇親会参加希望の方は、
5月17日までに鈴木<k2561477@kadai.jp>にご連絡ください
(会費3～4千円)。